

保護者 様

倉敷市立天城小学校
校長 片岡 琢雄

地震発生時の対応について（お知らせとお願い）

梅雨の候、保護者の皆様には、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、地震発生時の対応について、次のように児童の安全を確保しますので、ご理解の上、ご協力をお願いします。

学校からの緊急連絡は、倉敷教育ネット情報発信システム「**eこねっと**」でお知らせします。未登録の方は、この機会に登録されるようお願いいたします。

記

1 児童が学校にいて地震が発生した場合

(1) 「震度5弱以上のとき」

保護者が引き取りに来られるまで**学校に待機**させます。たとえ、時間がかかっても保護者が**迎えに来られるまでは、学校でお預かり**します。

※ ただし、被害状況によっては、引渡し場所が「**教室**」でない場合があります。

※ 津波の状況によっては、天城高校野球部グラウンド（裏面 地図参照）に避難します。引渡し場所も天城高校野球部グラウンドになる場合があります。

(2) 「震度4以下のとき」

校内及び通学路の安全を確認したのち、**原則として通常通り授業を行い下校**させます。状況に応じて、教職員付き添いの集団下校をしたり、いつもより早めに下校したりする場合があります。

2 児童が登校前に地震が発生した場合

(1) 「震度5弱以上のとき」

原則として自宅待機とします。（学校からの安否確認があります。）自宅において、余震や災害情報に注意し、**家族の安全確保を最優先**してください。その後の対応については、学校からの連絡（**eこねっと**）をお待ちください。

(2) 「震度4以下のとき」

自宅周辺及び通学路の安全を確認の上、**原則として登校**します。

3 児童が登下校中に地震が発生した場合

(1) 「震度5弱以上のとき」（児童が経験したことのない大きな地震と感じたとき）

① **安全を確保する行動**をとり、揺れがおさまったら**周囲の安全を確認**する。

② **自宅か学校の近い方に避難**する。（自宅に人がいない児童は、学校へ向かう。）

③ 自宅に戻った児童は**自宅待機**。（学校からの在宅・安否確認があります。）

④ 登校した児童、学校に戻った児童は、保護者が引き取りに来るまで**学校に待機**させます。たとえ、時間がかかっても保護者が**迎えに来るまでは、学校でお預かり**します。

(2) 「震度4以下のとき」（児童が経験したことのあるくらいの地震と感じたとき）

安全を確保する行動をとり、揺れがおさまったら**周囲の安全を確認**し、**登校・下校**をします。校内及び地域・通学路の安全を確認したのち、**原則として通常通り授業を行い下校**します。状況に応じて、教職員付き添いの集団下校をしたり、いつもより早めに下校したりする場合があります。

◎ 安全を確保する行動

揺れを感じたら、ブロック塀や高い建物、川岸からすぐに離れる。ランドセルや手提げ袋等で頭部を守る。建物の中にいる場合は、部屋の中央で身をかがめる、机等の下に避難する。

※ 地域や自宅周辺が危険な状況にある場合は、上記の限りではありません。保護者の方は、各地域で協力してください。児童の**安全確保を最優先**し、適宜、**安全第一に避難**させる、登校を遅らせる等の判断をしてください。

※ 災害発生時には、緊急連絡用回線の確保のため、**電話での問い合わせはお控え**ください。

※ 震度は「0, 1, 2, 3, 4, 5弱, 5強, 6弱, 6強, 7」の10段階で表されます。